

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

合併する相手の企業、従業員を心から尊敬する

ジャン・フランソワ・デュエック (仏サノフィ・アベンティス会長)

1. 仏サノフィが創業して以来、34 年間で数多くの M&A (企業の合併・買収) を実現させてきた。2004 年にアベンティスを合併したことは「小が大を呑む」と言われたが、世界の製薬大手となった新会社は順調に事業を拡大している。
2. どんな M&A もそうだが、まず「勝ちたい」という強い意欲を持つことと、逆に「時には負けることもある」と覚悟する勇気が必要だ。ただ「勝つ」といっても、最終的には相手企業を説得して理解を得なければならない。この説得できる力こそが、合併・買収を実現させる「真の力」なのだ。
3. 私が考えるキーワードは「メゾン＝家」。企業は社会的な組織体・集合体であり、「1 つの家」とも考えられるからだ。家と家とのつき合いのことを考えれば、おのずと相手を尊敬しなければうまくいかない。合併する相手の企業、その従業員を心から尊敬できるかどうかが重要だと思う。
4. 普通は「M&A をしたら過剰な拠点を閉鎖して、人員もカットするもの」と、本に書かれている。しかし、わが社は様々な拠点は閉めはしたけれど、従業員は逆に増えている。リストラだけで利益を出すやり方ではないからだ。

(参考:「日経ビジネス」2007 年 4 月 23 日号)

人事・労務について

成果主義に対する部下の対策

上司に納得のいく評価を得ようとするなら、部下は次のような準備と対策が必要だ。

1. 日頃から「報告・連絡・相談」をしっかりと行なっておく。成果主義の下では、上司も自分の成果を上げることに忙しく、部下の仕事の状態を把握していないことが多い。
2. 目標は「達成状況」を上司と具体的に共有しておく。定性的な目標の場合には、特に重要である。
3. 「上司の成果は自分の成果」と考える。成果を上げられない上司は、組織において発言力が低下する。上司が成果を上げられるようにサポートすることも必要だ。

基本的には、上司と win-win の関係を構築することが鍵だ。上司と対立しても、よいことは何もない。

(参考:「週刊ダイヤモンド」: 2007 年 4 月 21 日号)

海外事情

中国の 12 の果物に警戒

1. 中国の食品関係の情報を提供するインターネットサイト「中国食品ネット」や、広州市の「食品安全情報ネット」は、現在、中国に出回っているリンゴ、梨、ライチ、リュウガン、ブドウ、スイカ、マンゴー、バナナ、桃、かんきつ類、柿、ナツメの 12 の果物には大量の化学薬品が使われており、食べると人体に影響する「毒果物」であると指摘した。
2. 「形のいいものは危険」という考え方を持つ必要があると警告しているが、日本にはライチ、柿、マンゴーなどが輸入される可能性がある。日本の関税当局はしっかり検閲をしているものの、やはり中国産には警戒心を持ったほうがよさそうだ。

(参考:「選択」2007 年 5 月号)

古典に学ぶ

思うの字

「心の官は則ち思うなり。思うの字は只だ是れ工夫の字のみ。思えば則ちいよいよ精明にいよいよ篤実なり」

(訳) 心の努めは思うということである。思うは実行に工夫を重ねることで、益々精しく明らかに、いよいよ真面目に取り組むようになる。

(参考:佐藤一斎「言志四録」: PHP 文庫)